

◇視聴報告まとめ<2017年1月31日号>◇

NHK「ニュースウツオッチ9」

中東の7カ国からの入国を拒否する大統領令に同意しない旨の発言をした司法省トップの人物をトランプ大統領が解任した件を伝えるニュースにおいて「お前はクビだ！」(You're fired!!)という、トランプ氏の「決めゼリフ」を持ち出して、今回は司法省トップがそのゼリフの対象になったと報じた。

実際には、大統領としてトランプ氏が「You're fired!!」という言葉を使った映像も音声もないが、過去にテレビタレントとして活動していた時や、大統領候補として選挙を戦っていた時などの発言を3つ立て続けに流し、これらを現在の解任劇とつなげて見せている。後半では入国を拒否されて困っている人や、差別だと訴える人などの声を多く取り上げた。

(検証者所感)

「お前はクビだ!」「お前らみんなクビだ!」というテロップ自体は間違っているとは言えない。しかし大統領としてのトランプ氏がそのゼリフを言って司法省トップを解任したというわけではないところを、印象としてはそう言って解任したかのように見られかねない報道になっている。

また、トランプ大統領のツイートを読み上げるときの声が、とても意地が悪く思慮の浅い印象を与えるものになっている。

また、このニュースでは、大統領令の目的がテロ対策の強化にあるということをほとんど説明せずに、入国を拒否されて困っている人や、差別だと訴える人などばかり取り上げるので、トランプ大統領が何のためにこんなことをしているのかと、反感ばかりが植え付けられるような報道にもなっているように見える。

こうした報道はNHKだけでもないのだが、「公共放送」たるNHKにもかかわらず、こんな歪な伝え方で良いのかと疑問を禁じえない。それはちょうど、2月8日のテレビ朝日「報道ステーション」で、ゲストコメンテーターの萱野稔人氏が指摘したとおりの「トランプ現象や欧州の反移民の動きについて、当事者をバカにした報道をしてしまう傾向」に他ならないのではないか。